

佐藤ひとし 県政報告



愛知県令和3年度予算が、2月19日から3月25日までの県議会を経て執行されます。新型コロナウイルス感染症の影響で、令和3年度の県税収入は企業収益の悪化による法人二税の減、個人消費の減少による地方消費税の減、厳しい雇用所得環境を反映した個人県民税の減など、幅広い税目で減税が見込まれます。このため令和2年度より、県債を活用した財源確保、財政調整基金・減債基金の取崩しなどによる財源調整を図り、収支不足を解消しています。

▶▶ 愛知県令和3年度予算（4兆3千億余円）の主たる項目の一部をご報告致します。

- 新型コロナウイルス感染症拡大防止のための引き続きの医療体制確保104,296,084千円
- 福祉分野における新型コロナウイルス感染症対策3,375,431千円
- 新型コロナウイルス感染症の影響を受ける中小企業者や商店街の支援180,208,137千円
- 雇用維持・確保対策の推進330,912千円 ● 児童・生徒の心のサポート体制の充実802,205千円
- 「新しい生活様式」に対応した学校教育の充実2,747,675千円
- 小学校第3学年に少人数学級を拡充1,205,787千円 ● 県立学校の教育環境の整備9,678,686千円
- 教育の質を維持した上での教員の働き方改革の実現1,638,262千円
- 私学助成、父母負担の軽減・教育条件の維持向上713億円余
- すべての子が輝く未来の実現に向けた子供の貧困対策の推進7,181,507千円
- 子ども・子育て支援新制度の推進と保育サービスの充実31,075,212千円
- 児童虐待防止対策の強化117,700千円 ● 保育人材の確保対策967,479千円
- 「愛知・つながりプラン2023」に基づく特別支援教育の充実6,319,454千円
- 介護人材の確保対策の推進1,022,578千円 ● 福祉医療制度で医療費の助成23,922,961千円
- 本格的な超高齢化社会に向けた地域包括ケアの推進47,704千円
- 高齢者がいきいきと輝く社会の実現を目指し、高齢者の社会参加を推進52,476千円
- 障害のある人が身近な地域で安心して暮らせるよう支援1,654,600千円
- 不妊症・不育症等に悩む方に対する支援2,914,875千円 ● 自殺・ひきこもり対策の推進145,048千円
- がんセンターにおいてがんゲノム医療を推進69,922千円
- 職業訓練等を通じて、デジタル人材を始めとした中小企業の人材育成に取り組む2,927,543千円
- 「女性が元気に働き続ける愛知」を目指し女性の活躍促進の取組244,776千円
- 女性の活躍促進に向けた取組を積極的に推進34,161千円
- 就職氷河期世代の就職・社会参加を支援418,374千円
- 就労スタートアップを起爆剤に、愛知県独自のエコシステムの形成797,506千円
- 「ジブリパーク」の整備の推進12,096,425千円 ● 次世代産業の育成・振興の推進2,429,141千円
- 名古屋駅のスーパーターミナル化とリアインパクトの広域化に向けた取組44,008千円
- 航空ネットワークの回復・拡充に向けた取組を進め、中部国際空港の二本目滑走路の早期実現28,986千円
- SDGs 未来都市あいちの推進114,102千円 ● PFI導入による新体育館整備の推進1,207,666千円
- あいちDX推進プラン2025関連施策の推進4,031,386千円 ● 行政のデジタル化の加速512,232千円
- 中小・小規模企業のデジタル化・DXの推進43,704千円 ● 中小企業へのテレワーク導入の支援52,182千円
- デジタル技術や新しい技術を積極的に活用したMaaSの導入に向けた実証実験の実施61,460千円
- ロボカブアジアパシフィック2021あいちを開催381,402千円 ● 次世代自動車の普及促進343,833千円
- 農作物の産地の戦略的な取組を推進し、農業生産力の向上913,957千円
- 「花の王国あいち」を幅広くPRし、あいちの花の需要拡大を図る11,500千円
- 農業分野における障がい者の就労機会を創出する取組20,164千円
- 多文化共生社会の形成による豊かで活力ある地域づくりへの取組4,190,783千円
- 「あいち観光戦略2021-2023」に基づく観光振興施策の推進1,931,033千円
- 県政150周年記念事業を推進20,220千円(新規)
- 県産農水産物の国内外における需要拡大のため、ブランド強化や、輸出促進に向けた取組28,402千円
- 地震に強い安全・安心なあいちを目指し地震対策を推進70,176,694千円
- ゼロメートル地帯における広域的な防災活動拠点の整備934,152千円
- 「後方支援を担う新たな防災拠点」の整備に向けた取組267,567千円
- 防災ボランティア活動基金を創設し、防災ボランティアの活動を支援20,000千円(新規)
- 市町村の地震防災対策を推進200,000千円 ● 住宅・建築物の耐震化の促進445,733千円
- 消防団への加入促進の取組を推進13,425千円 ● 犯罪被害者等に対する支援の推進12,385千円(新規)
- 河川氾濫による浸水被害を防止するために、河川の浚渫事業を推進1,200,000千円(新規)
- 交通事故死者数の更なる減少を目指し、交通安全対策の推進18,823,454千円
- 自転車の安全で適正な利用を促進するため、条例を制定し、取組を強化52,215千円(新規)
- あいち地球温暖化防止戦略2030の推進182,939千円 ● 循環型社会の形成に向けた取組の推進474,061千円
- 生物多様性保全に関する取組を推進51,629千円 ● 「環境首都あいち」を支える人づくりの推進69,631千円



TOPIC 1

本年4月1日より一宮市は中核市へ移行されました

愛知県内では、豊田市・豊橋市・岡崎市に次いで4番目、尾張地域では初の中核市です。中核市になると、保健衛生や福祉・環境分野など多くの仕事が一宮市から市へ移ります。その権限を活用して、多様化する市民ニーズに市独自の対応ができ、利便性や安心・安全をより高め、さらに暮らしやすい魅力ある街にスamppアップする事になります。



TOPIC 2

新型コロナワクチン接種について



ワクチン接種は現在、医療従事者等への接種が行われていますが、今後、高齢者、基礎疾患を有する方等の順にスムーズな接種ができるよう一宮市が準備を進めています。ワクチンの供給量が限られているため、高齢者の接種は4月下旬より段階的に始まり、クラスター防止の観点から、高齢者施設での接種を先行して行います。

一宮市より「クーポン券」が届く

(65歳以上の高齢者は4月16日
発送、その他は、5月以降発送)

予約する

電話やインターネット等

ワクチン接種

「クーポン券」「本人確認書類（健康保険証、運転免許証等）」を持参し、マスクをして行く

ワクチン接種は、全額公費負担で無料です。そして、接種は強制ではなく本人の意思で同意がある場合に限り行われます。また、接種によって健康被害が生じ、医療関係での治療が必要になったり、障害が残ったりした場合に、予防接種法に基づき救済が受けられます。

TOPIC 3

地域包括ケアシステムの利用推進 !!

県市は、高齢者が住み慣れた地域で安心して暮らすことが出来るよう、医療・介護・予防・生活支援・住まいを一体的に支援する地域包括ケアシステムの推進を図ります。高齢者の孤立を防ぎ、社会参加を促す高齢者の参加しやすい通いの場の提供支援や入退院後の高齢者が切れ目なく医療と介護サービスを受けられるように支援します。

一宮市の地域包括ケアシステムは地域別で7つの地域包括支援センターが行っています。お悩みの方は、ご相談ください。

担当地域	地域包括支援センター	電話番号	住所
起・小信中島・三条 大徳・朝日・開明	泰玄会	0586 61-8273	小信中島字仁井西23-1
大和町・萩原町	萩の里	0586 67-3633	萩原町東宮重字蓮原36-1
木曾川町・北方町 葉栗	コムネックスみづほ	0586 86-5333	木曾川町黒田字西沼52
奥町・神山・今伊勢町	やすらぎ	0586 61-3350	奥町字下口西72番地1
宮西・貴船・大志	まちなか	0586 85-8672	松降1丁目2番18号
西成・浅井町	アウン	0586 51-1384	浅井町尾関字同者165
向山・富士・丹陽町 千秋町	ちあき	0586 81-1711	千秋町塩尻字山王1

佐藤ひでとし事務所

〒494-0012 一宮市明地字江端前67番地

☎0586-68-0660 fax0586-68-0965



facebook